



男女共同参画情報誌

あなたとわたし

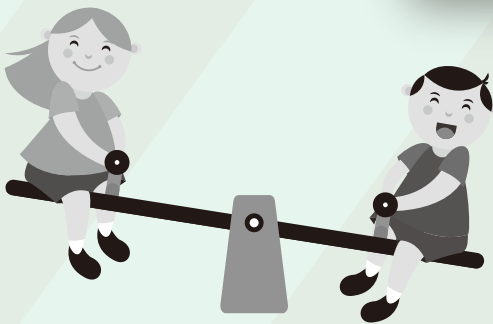
vol.56

性別や年齢、国籍などの違いを超え、平等にともに手を携える関係でありたいから

特集

ジェンダーギャップって何？

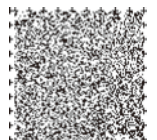
「世界経済フォーラム」(WEF)は、平成29年11月2日に、男女格差の度合いを示す「世界ジェンダー・ギャップ報告書(2017年版)」を発表し、日本は世界144カ国中114位という結果になりました。ジェンダーギャップとは、男女の違いにより生じる様々な格差のことです。あなたはこの結果をどう考えますか？



「あなたとわたし」デイジー化について

本誌は、目の不自由な方のために「SPコード」を導入してきましたが、文字数に制限があり、記事が一部に限定されることから、「SPコード」を廃止し、紙面のほぼ全情報の提供が可能な「デイジー方式」に次号の57号から改める予定です。また、CD版「声のあなたとわたし」を希望される方に配布していく予定です。

目の不自由な方への情報ツールとして開発された二次元シンボル「SPコード」を掲載しています。専用の読み取り装置を使って、今号の内容を要約した文字情報を音声で聞くことができます。専用の読み取り装置は、市内の公共施設9か所に設置しています。くわしくは協働推進課へお問い合わせください。



ジェンダーギャップ、日本は世界114位

「世界経済フォーラム」(WEF)が発表した、「ジェンダーギャップ指数」の報告書によると、日本は世界144か国中114位という結果になりました。

昨年より順位を下げた日本の男女格差

「ジェンダー」とは、先天的・身体的・生物学的に個体が持つ性別に対し、「社会的・文化的に形成された性別」のこと。男性ないし女性にとってふさわしいと考えられている役割・思考・行動・表象全般を指します。

「ジェンダーギャップ」とは、男女の違いにより生じる格差のことを言います。

ジェンダーギャップ指数とは、WEFが毎年公表しているもので、経済活動や政治への参画度、教育水準、出生率や健康寿命などから算出される、男女格差を示す指標です。2017年にWEFが発表した報告書によると、日本の順位は前年の111位から順位を下げ、144か国中114位(表1)となりました。

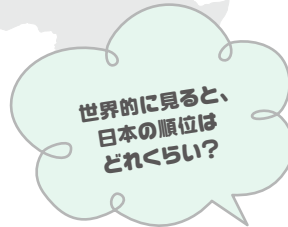


表1: ジェンダー・ギャップ指数(GGI) 114位/144か国

順位	国名	指数
1位	アイスランド	0.878
2位	ノルウェー	0.830
3位	フィンランド	0.823
4位	ルワンダ	0.822
5位	スウェーデン	0.816
...		
49位	アメリカ	0.718
...		
100位	中国	0.674
...		
◎ 114位	日本	0.657
...		
118位	韓国	0.650
...		
144位	イエメン	0.516

市内で聞いてみました!
ジェンダーギャップをなくすにはどうすればいい?

- 家事も育児も、あきらめずに話し合い、お互いに得意な分野を納得して行うことが大切。PTA活動や学校行事に積極的に夫婦二人で参加する。男性参加者もいるので、そうした場で男性はパパ友(パパ仲間)を作る。
(60代・女性・管理職)
- 家事は男女のどちらかに偏らないよう、できるだけ分担し、時々はその役割を交代する。
(30代・男性・会社員)
- 男女の違いはどうしてもあるものなので、その違いをお互いが理解し、受容することが大切。
(30代・男性・会社員)
- 男女の違いだけでなく、人それぞれに能力、体力、得意、不得意など差があってできることが違うのだから、一人ひとりの人権が尊重され、それぞれができる関わり方で社会とつながれるような世の中になることが重要。
(50代・女性・フリー)

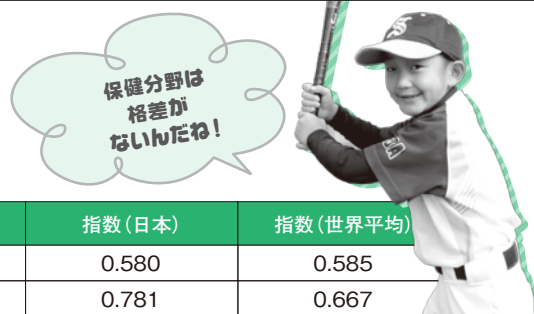
- 不平等や格差はない方がいいが、必ずしもジェンダーギャップをなくす必要があるのか疑問。
(60代・女性・専業主婦)



表2: ジェンダー・ギャップ指数(項目別順位)

分野	項目	順位(日本)	指数(日本)	指数(世界平均)
経済	経済(全体)	114位	0.580	0.585
	①労働力率の男女比	79位	0.781	0.667
	②同種業務での給与格差	52位	0.672	0.634
	③勤労所得の男女比	100位	0.524	0.509
	④幹部・管理職での男女比	116位	0.142	0.320
	⑤専門職・技術職の男女比	101位	0.654	0.758
教育	教育(全体)	74位	0.991	0.953
	①識字率の格差	1位	1.000	0.883
	②基礎教育在学率の格差	1位	1.000	0.979
	③中等教育在学率の格差	1位	1.000	0.971
	④高等教育在学率の格差	101位	0.926	0.938
保健	保健(全体)	1位	0.980	0.956
	①出生時の男女比	1位	0.944	0.920
	②健康寿命の男女比	1位	1.060	1.037
政治	政治(全体)	123位	0.078	0.227
	①国会議員の男女比	129位	0.102	0.279
	②閣僚の男女比	88位	0.188	0.209
	③過去50年間の国家代表の在任年数の男女比	69位	0.000	0.200

※ジェンダーギャップ指数は、「経済活動への参加と機会(経済)」、「教育の到達度(教育)」、「健康と生存率(保健)」、「政治への参加と権限(政治)」の4分野の14項目で、男女平等の度合いを指数化して順位を決めます。指数が「1」に近づくほど平等で、遠ざかるほど格差が開いていると評価されます。



教育や保健では高水準

ジェンダーギャップ指数(項目別順位)(表2)を見ると、日本は、「保健」の分野は1位で、その内訳は「出生時の男女比」と「健康寿命の男女比」ともに1位です。

「教育」分野も、全体では74位ですが、内訳を見ると「識字率の格差」や「中等教育在学率の格差」などは1位です。

しかし、「経済」分野が114位、「政治」分野が123位で、「国会議員の男女比」では129位となっており、「政治」分野や「経済」分野において、特に格差の解消が求められています。



まずは現状を知り、意識を高めることが大事



平成11年に男女共同参画社会基本法が公布され、それから20年近くが経ちましたが、世界的には、まだまだ日本は改善していく余地が多くあることがわかりました。人類の半分は女性です。男女平等な社会を築くためにも、特に、政治・経済分野における、女性管理職比率を高めていくことが国の目標としても掲げられています。

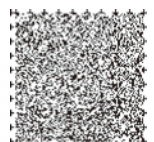
女性活躍推進法によって、従業員301人以上の企業では、女性の雇用状況や、管理職比率等の現状を把握し、行動計画を策定することが義務化されました。このことにより、企業の女性管理職比率は、早期に改善が見込まれるようですが、政治分野においては、改善に時間がかかるものと思われます。現在、選挙時の立候補者数を男女半々にする「クオータ制」の法律化が議論されています。もし、この法律が成立した場合は、今後、政治分野での改善も進むものと思われます。

私たちも、このような現状を知り、男女共同参画についての意識を高めていくことが大事であると考えます。

目の不自由な方への情報ツールとして開発された二次元シンボル「SPコード」を掲載しています。

専用の読み取り装置を使って、今号の内容を要約した文字情報を音声で聞くことができます。

専用の読み取り装置は、市内の公共施設9か所に設置しています。くわしくは協働推進課へお問い合わせください。



参加しました！

第26回男女共同参画フォーラム CMに登場する女と男、 その姿好き？



2月4日(日)に公民館主催の男女共同参画フォーラムに参加しました。このフォーラムは、市民公募の実行委員会形式で企画・運営を行っているものです。

今回は、メディアとジェンダーに焦点を当て、夫婦での家事分担、母親と父親がそれぞれ育児に関わるもの、新人類の自由な働き方、性を商品化するものの4つのテーマでCMを視聴し、助言者の富永貴公氏の解説とともに、その印象について、グループで話し合いました。「男性目線で作られている」、「違和感を感じる」…などの意見がありました。

助言者からは「生きづらさを乗り越える男女共同参画が、行政からの一方的な啓発ではなく、市民の学習する場である公民館で自発的に学習が継続されていくことは大切なことです」と話がありました。

今回参加して、感じ方や考え方、価値観は人によってそれぞれ異なり、男性とは、女性とは、こうあるべきという固定概念にはとらわれず、多様性を認め合うことから始まるのだと感じました。



助言者の富永貴公氏(都留文科大学文学部社会学専任講師)



グループごとにCMを見た感想を話し合い、発表を行いました。

編集後記

ジェンダー平等社会は、機会、権利、責任を男女間で分かち合える環境が整った社会だとか。自分が置かれているところではどうか、考えてみたいと思います。(田中)

フォーラムには、小学生から年配の方まで幅広い年代の参加があり、グループでの話し合いでは、色々な意見が出て参考になりました。(宮野)

広告を募集しています！次号は8月発行予定です(全戸配布)

「あなたとわたし」に掲載する広告を募集しています。

【規格】 4.5センチ×9センチ。各号2枠

【広告料】 1枠：15,000円

※申込み用紙は、市のホームページからダウンロードできます。内容により広告掲載できない場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

【問合せ】 福生市生活環境部協働推進課 電話042-551-1590

編集員を募集しています！

編集に興味がある方、何かやってみたい方！
お待ちしております！(無償ボランティアになります)
ご意見、情報お待ちしております！

【問合せ】
福生市生活環境部
協働推進課：宮野まで！

042-551-1590

市民編集員

○田中直美 ○吉光佳乃

作製：(有)セイビ印刷所 協力：石井栄子(編集)、青木由佳(DTP)

あなたとわたし vol.56 2018年3月発行

発行：福生市生活環境部協働推進課

〒197-8501 東京都福生市本町5番地 電話 042-551-1590

<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>